

# 介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. **83**

令和5年11月号

ビートルズの新曲が54年ぶりに出た・・・

ビートルズの新曲？

と、ちょっとびっくりしたのは、私だけでしょうか。

ジョン・レノンのデモ音源からAIの技術で声を抽出して創られた。

そんなことが、出来てしまう世の中になったんですね。

「AI」というと。

人間、私達のできる分野・仕事を奪ってしまう、フェイク写真などで世の中を混乱させるなど、HAPPYなニュースを最近、あまり聞いていなかったのもこのニュースは、ちょっぴり暖かなニュースではないでしょうか。この技術は、今後、いろいろな組み合わせで面白いことが創造できるのではない\*でしょうか。

私自身は、わくわくしています。

皆さん、ビートルズの「ナウ・アンド・ゼン」を聴いてみませんか。



## 介護業界を盛り上げよう！！

介護という分野で、よく問われるのが離職問題。最近では、介護業界に限らない問題・課題にはなっていますが・・・

介護＝3Kとは・・・

- ①汚い
- ②きつい
- ③危険

実際に弊社で離職したスタッフの理由としては①と③はあまりなく②が圧倒的。

特に、在宅介護の訪問介護は、実際の利用者様宅に自転車等で移動して、行かないと仕事が始まりません。

その移動がきつい、と。

介護保険制度。障害自立支援制度ともに、始まった当初に比べ、1件のサービス時間が短縮になっています。介護保険制度に至っては、30分サービスが圧倒的に増加。

売上を確保するには、一人当たりの訪問件数は5～6件は必須。中には10件以上訪問しないと回らないこともあります。これは、特殊な場合ですが・・・

解消するには、人材確保？

一般的に言われますが、私はそれだけではない、と考えています。その考えについては、来月に。

### ぶらんちの今を紹介

10月～11月、弊社の採用状況ですが、面接は、ビデオ面接を含めると4件ほど。介護業界では、非常にいい方なのだそうです。

4件面接させていただいた結果は、2名の方が弊社入社に意欲あり。ただ、他の会社様の面接等もあるので、はっきりとしたお返事はまだ。今回、最近の面接の傾向として、介護という仕事が好き。介護という仕事の新しい道を開拓したい。そんな、比較的、前向きな介護業務としては嬉しい、新しい人材の方が、目だっているように感じます。

弊社の入社に迷っているあるひとりの方は、港区という地域を知りたい、自転車を借りて、一度、走ってみて、自分の目で港区を感じてみたい。それから、判断したい、と。

弊社もコツコツとそのような人材の方に魅力ある会社、と感じてもらい、共に介護業界を盛り上げていける会社でありたい。